

2024年10月22日（火）【外為Lab】松田哲

タイトル：【今週末は、日米の選挙に注目】

アノマリーとは、科学的な根拠は無いのだが、一般に、そういったことが、よくある（よく起こる）と認知された経験則のこと。

そして、アノマリー（経験則）なのですが、現職大統領が再選を目指して強いアメリカを志向する米国大統領選挙の年は、米ドル高、米株高であることが多い。

今年（2024年）の米国大統領選挙は、バイデン現大統領が撤退して、ハリス副大統領が民主党の候補者になった。

しかし、現政権の民主党政権を維持するという目的を考慮するならば、現職大統領が再選を目指している状況と同じ、と考えます。

今年（2024年）を振り返ると、上記のアノマリー（経験則）は的中した、と言えそうです。

+++++

今年（2024年）の米国大統領選挙は、2024年11月5日火曜日に行われます。

現時点で、ハリス氏とトランプ氏の支持率は拮抗しており、どちらが優勢とも言い難い情勢です。

米国大統領選挙を目前に控えて、突発的なニュースの出る可能性もあります。

まだまだ油断は禁物と言えそうです。

+++++

一方、日本でも、この週末（2024年10月27日）に、衆院選挙を控えています。

日本の政治が、外国為替市場で大きなテーマ（材料）になることは稀なのですが、今回の衆院選挙は、与党（自民党・公明党）で過半数を割り込む可能性もある様子。

仮に、現与党（自民党・公明党）が過半数を割り込む場合は、自民党と公明党が、さらに野党を取り込む可能性もあり得る、と考えます。

その場合は、日本の政治が大きなテーマ（材料）になる可能性もあり得る、と考えます。

+++++

日本の衆院選挙が終われば、直ぐに米国大統領選挙ですから、日米の政局に集中する今週末になる、と考えています。

+++++

+++++

(2024年10月22日東京時間15:05記述)